

阿部県政 3 年

報 告 書

(2013年8月23日～25日調査)

I	調査の設計	1
II	調査のポイント	4
III	調査の概要	5



一般社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

◆調査の目的

阿部守一知事は9月1日で就任3年、来年の県知事選まで1年となった。今年度から「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を基本目標に「長野県総合5か年計画」がスタート、「しあわせ信州」をキャッチフレーズに信州ブランド戦略を展開している。

「最高品質の行政サービスを提供し、ふるさと長野県の発展と県民の幸福（しあわせ）の実現に貢献」という県政を県民はどう評価し、今後何を期待しているのか。具体的な政治課題への賛否を問い、阿部県政3年の実績と評価を県民世論に探る。

◆調査の設計

▽調査対象	県内に住む20歳以上の男女800人
▽抽出方法	県内を東北中南の4地区に分け、さらに20代～70歳以上の6つの年代層・性に分割し“県下の有権者の縮図”となるように人数を比例配分して、各市・各郡の対象者数を設定。
▽調査方法	個別電話聞き取り・RDD（ランダム・デジット・ダイヤリング）法で実施。コンピューターで無作為に発生させてかける電話調査法で、電話帳に番号を載せていない人も調査できる。無作為に発生させた番号のうち、設定した年代・性の人を選び、目標の800人に達するまで抽出して聞き取りを行った。
▽調査地点	19市9町6村
▽調査時期	2013年8月23日～25日
▽有効回答	820人（男性 371人 女性 449人）

<注>

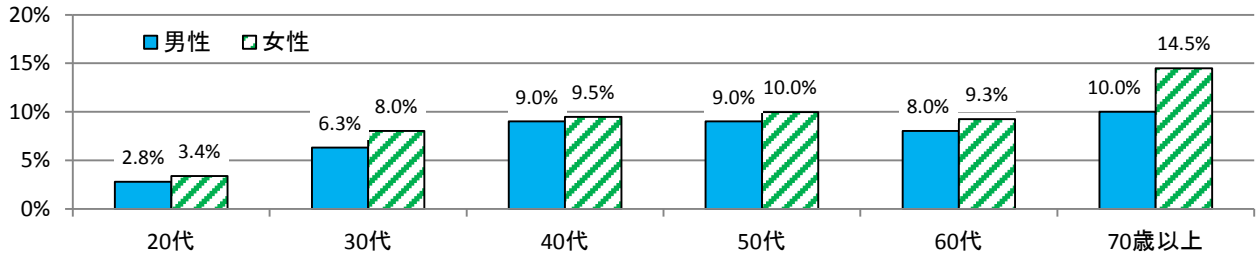
①報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

②文中のパーセント数字は原則として小数点以下を四捨五入した。

◆サンプルの内訳

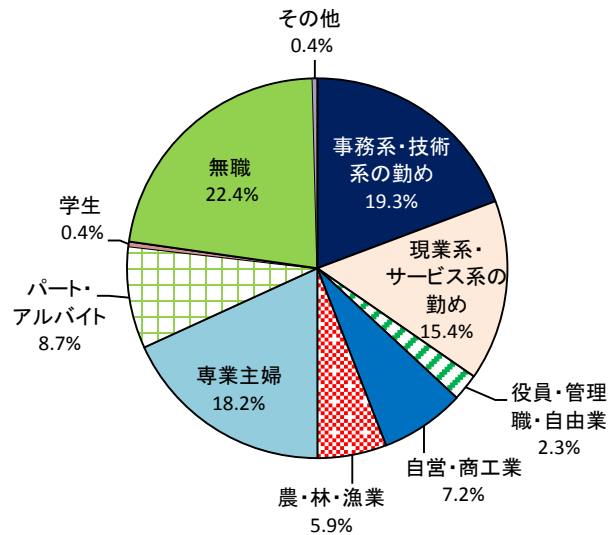
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
全体	820	51	118	152	156	142	201
	100.0%	6.2%	14.4%	18.5%	19.0%	17.3%	24.5%
男性	371	23	52	74	74	66	82
	45.2%	2.8%	6.3%	9.0%	9.0%	8.0%	10.0%
女性	449	28	66	78	82	76	119
	54.8%	3.4%	8.0%	9.5%	10.0%	9.3%	14.5%



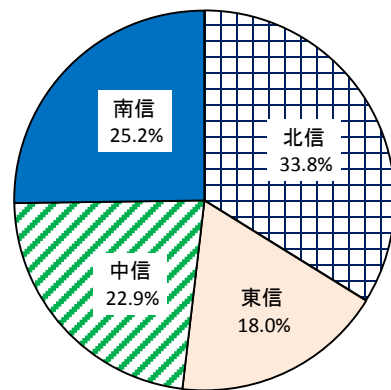
【職業】

事務系・技術系の勤め	158	19.3%
現業系・サービス系の勤め	126	15.4%
役員・管理職・自由業	19	2.3%
自営・商工業	59	7.2%
農・林・漁業	48	5.9%
専業主婦	149	18.2%
パート・アルバイト	71	8.7%
学生	3	0.4%
無職	184	22.4%
その他	3	0.4%



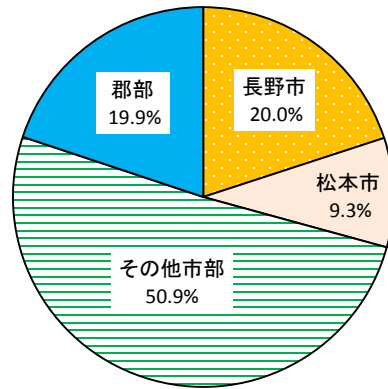
【地域】

北信	277	33.8%
東信	148	18.0%
中信	188	22.9%
南信	207	25.2%



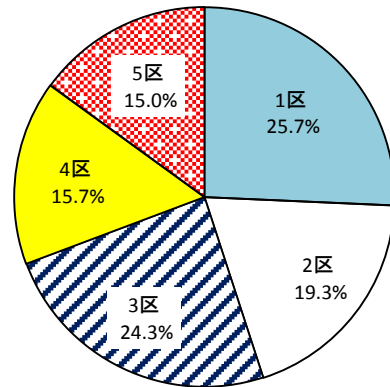
【市郡】

長野市	164	20.0%
松本市	76	9.3%
その他市部	417	50.9%
郡部	163	19.9%



【選挙区】

1区	211	25.7%
2区	158	19.3%
3区	199	24.3%
4区	129	15.7%
5区	123	15.0%



II 調査のポイント

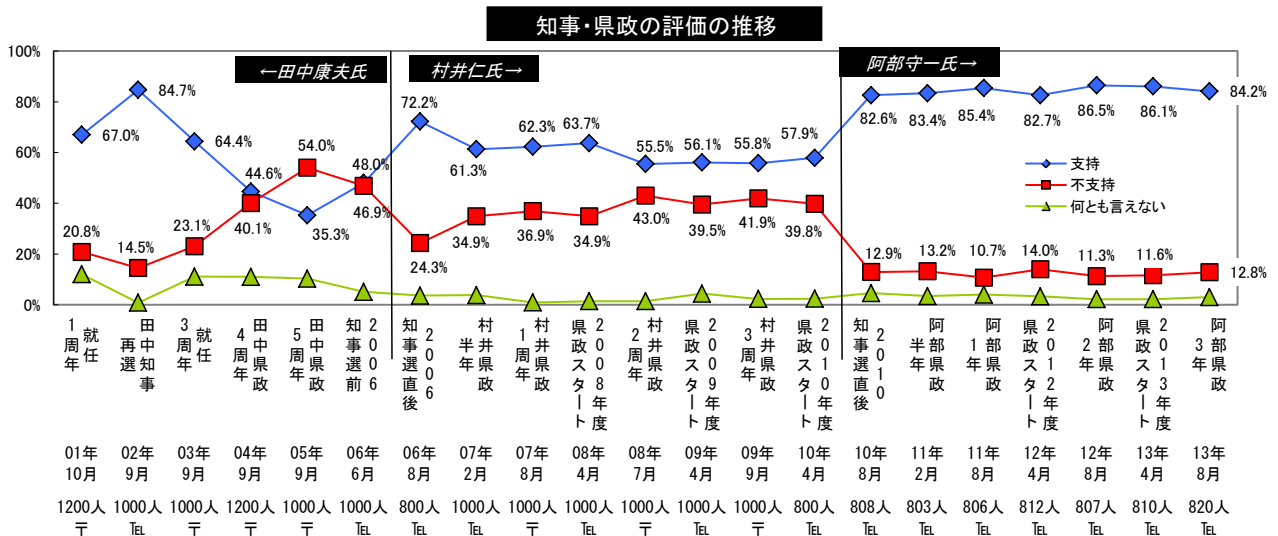
◆阿部知事の支持率 84.2%、「5か年計画」は浸透せず

阿部守一知事の支持率は「支持する」41.0%と「どちらかといえば支持する」43.2%を合わせ84.2%。前回の県政調査（3月末電話調査、4月公表）に比べ1.9ポイント下がったものの依然高水準が続く。特に積極姿勢の「支持する」41%は、2010年8月の知事当選直後の調査と同率の高さだ。不支持は全体で1.2ポイント上がって12.8%。

その阿部知事の政策で県民が最も評価しているのは「環境保全や自然エネルギーの普及」（33%）だった。

半面、阿部知事が「しあわせ信州創造プラン」と名付け県政の柱として推進している「長野県総合5か年計画」の認知度は、「内容を含め知っている」が12.6%にとどまり、前回の県政調査と変わらない。信州ブランド戦略のキャッチフレーズ「しあわせ信州」とロゴマーク「信州ハート」も大多数は知らない。

新設する長野県立大学の基本構想に、管理栄養士の受験資格が得られるコースを盛ったことについては「賛成」が半数を上回る54.8%の一方、3人に1人は「何とも言いえない・わからない」と答えている。また中信に住む人は賛成が40%で他の地域より低く、基本構想が広く理解されているかどうかは微妙だ。



<注>田中県政当時は「なんとも言いえない」を郵送調査(〒)のみ選択肢として明示

	01年 10月	02年 9月	03年 9月	04年 9月	05年 9月	06年 6月	06年 8月	07年 2月	07年 8月	08年 4月	08年 7月	09年 4月	09年 9月	10年 4月	10年 8月	11年 2月	11年 8月	12年 4月	12年 8月	13年 4月	今回
支持する	36.6%	50.5%	29.7%	15.1%	11.6%	14.1%	35.9%	20.6%	19.6%	22.4%	17.8%	15.9%	16.0%	26.1%	40.5%	39.7%	35.5%	27.5%	32.2%	35.7%	41.0%
どちらかといえば支持する	30.4%	34.2%	34.7%	29.5%	23.7%	33.9%	36.3%	40.7%	42.7%	41.3%	37.7%	40.2%	39.8%	31.8%	42.1%	43.7%	49.9%	55.2%	54.3%	50.4%	43.2%
どちらかといえば支持しない	10.1%	8.0%	11.4%	17.5%	18.0%	25.9%	14.0%	24.6%	24.9%	24.6%	30.7%	28.7%	28.7%	21.3%	8.4%	9.3%	7.9%	10.6%	8.2%	9.1%	8.9%
支持しない	10.7%	6.5%	11.7%	22.6%	36.0%	21.0%	10.3%	10.3%	12.0%	10.3%	12.3%	10.8%	13.2%	18.5%	4.5%	3.9%	2.7%	3.4%	3.1%	2.5%	3.9%
なんとも言いえない・わからない	12.0%	0.8%	11.1%	11.0%	10.3%	5.1%	3.6%	3.8%	0.9%	1.4%	1.4%	4.4%	2.3%	2.4%	4.6%	3.4%	4.0%	3.3%	2.2%	2.3%	3.0%
不明	0.2%	-	1.3%	4.3%	0.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

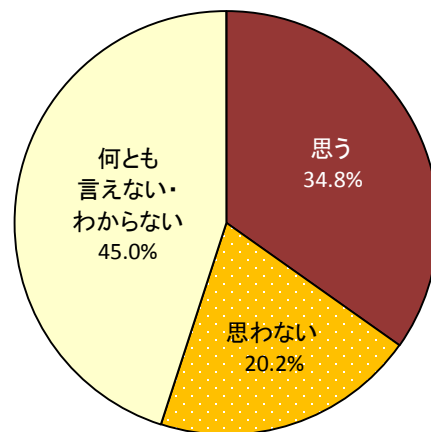
Ⅲ 調査の概要

県政が身近になったか (問1)

◆「思う」35%、「何とも言えない・わからない」45%

阿部知事が就任して3年、県政が身近になったと「思う」が35%、「思わない」20%で、「何とも言えない・わからない」が1番多い45%。年代で「思う」が高いのは70歳以上の50%で、20代～40代は3割以下と低い。職業別でも農・林・漁業は「思う」が56%、役員・管理職・自由業が42%と高めだが、ほかは「何とも言えない・わからない」が多数だ。

この3年で、阿部県政を身近になったと実感しているのは、全体では3人に1人とどまる。

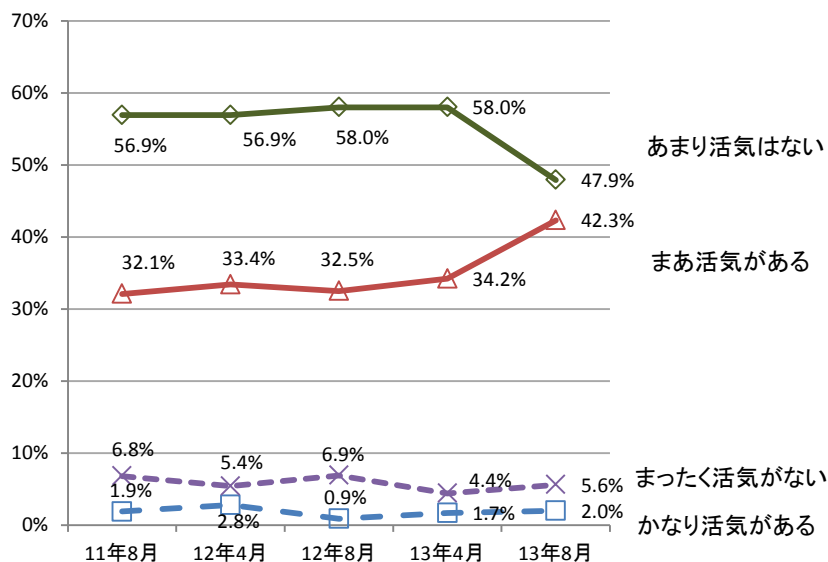


長野県経済や暮らし向きの現状 (問2)

◆「活気がある」上向き44%

長野県の経済や県民の暮らし向きの現状について、2年前から継続して聞いている。「かなり活気がある」2%、「まあ活気がある」42%と、「活気がある」と受け止めている人が4月公表の県政調査より8ポイントアップし初めて4割を超えた。県の施策に加え、安倍政権の経済政策「アベノミクス」が県内にも影響を与えていると見られる。

ただ20代は6割以上が「活気がない」と思っており、地域でも東信は6割近くが同じ受け止めで、年代差、地域差が大きい。

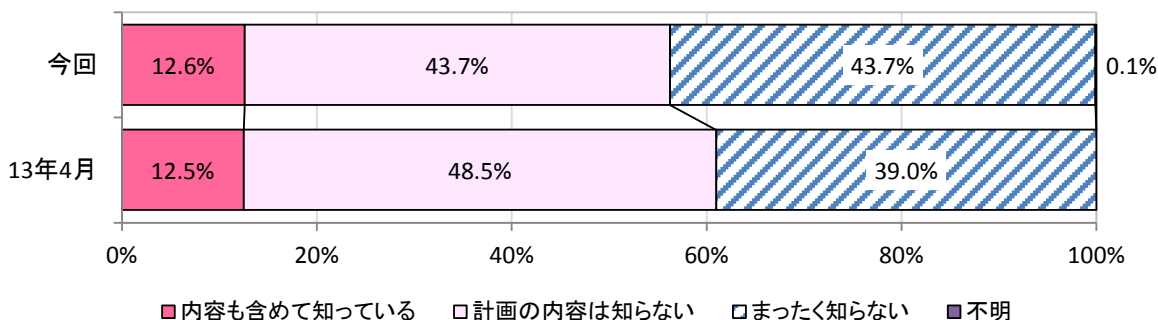


◆総合5か年計画 内容を「知らない」依然8割超

2013年度から始まった「長野県総合5か年計画」を「内容も含めて知っている」12.6%、「計画の内容は知らない」43.7%、「まったく知らない」43.7%で、「知っている」は前回調査とほぼ同率だった。内容を知らない県民が87.4%に上る。とりわけ女性、20代～30代は9割以上が「知らない」と答えている。

県は広報や県政タウンミーティングなどを通してPRしているが、まだ浸透しているとは言えないようだ。

A 「長野県総合5か年計画」について

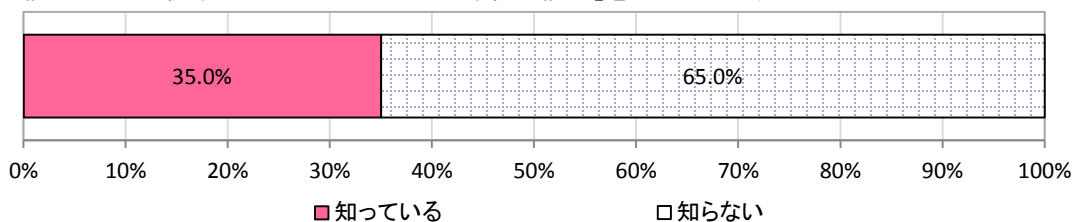


◆「しあわせ信州」 「知らない」が65%

信州ブランド戦略のキャッチフレーズ「しあわせ信州」を「知っている」35%、「知らない」65%で、5か年計画よりは知られているものの県民の共通認識にはなっていない。男女、年代、地域別でも大きな差異はない。

比較的「知っている」のは職業別で役員・管理職・自由業(53%)と農・林・漁業(46%)。

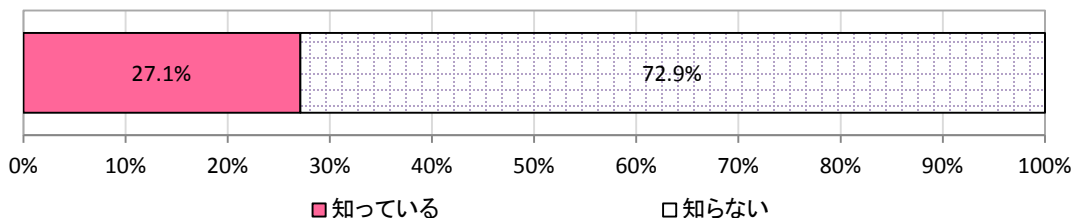
B 信州ブランド戦略のキャッチフレーズ「しあわせ信州」を知っていますか



◆ロゴマーク「信州ハート」 「知らない」73%

キャッチフレーズ「しあわせ信州」と一体でアピールしているロゴマークの「信州ハート」についても「知っている」27%、「知らない」が73%に上る。電話調査なのでイラストを見せて聞いたわけではないが、県民にあまり意識されていない。20代、自営・商工業、農・林・漁業は「知らない」が8割を超える。

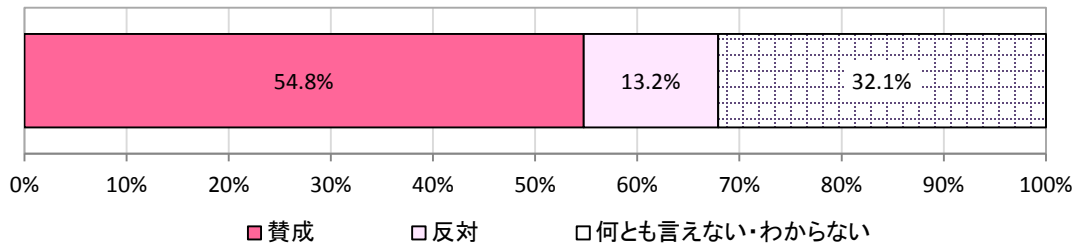
C ロゴマークの「信州ハート」を知っていますか



◆県立大の「管理栄養士養成コース」 「賛成」55%

県短期大学を4年制化して新設する長野県立大学の基本構想に、素案になかった管理栄養士の受験資格が得られるコース設置を盛り込んだことを聞いた。この管理栄養士養成コース設置に「賛成」55%、「反対」13%、「何とも言えない・わからない」32%と賛成が半数を超えた。ただ地域別では北信が賛成60%に対し中信は40%と20ポイントも隔たりがある。

D 長野県立大学の基本構想に、管理栄養士養成コースを設置することについて



◆新幹線・リニアへの対応 知事の指導力を6割が評価

2015年金沢延伸となる北陸新幹線や2027年開業を目指すリニア中央新幹線の対応で、地元とJRの調整に阿部知事が指導力を発揮していると思うかどうか尋ねた。「かなり発揮している」13%、「まあ発揮している」47%と6割が肯定的な評価だ。北信は67%が指導力を評価しているのに対し、東信と南信は6割近く、両新幹線が通らない中信は5割と地域により認識の違いが見られる。

E 北陸新幹線、リニア中央新幹線対応など、JRと地元の調整に指導力を

